

▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽

広島県緑化センターメールマガジン VOL.305 H27.10.16

△▽△▽▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▼△▽△▼▲▼▲▼△▽△▼▲▼▲▼▲

寒露を迎え、秋もいよいよ本番になってきました。サクラやケヤキ、ドウダンツツジ等は紅葉が始まっています（写真1）。また雲海も見られるようになりました。

★ 開花情報

十月桜 バラ科サクラ属(写真2左)

マメザクラとエドヒガンの種間雑種と考えられる八重咲きのサクラの品種で、早春と10月に咲くので十月桜と呼ばれます。冬の気候次第では春まで咲き続けます。10月の花は早春に比べてひとまわり小さく、紅葉の中で上品に咲いています。

場所：作業舎前

チャノキ（茶の木）ツバキ科ツバキ属(写真2右)

お茶の原料として有名な常緑樹で、原産地は中国西南部からベトナム、インドにかけての熱帯山地、亜熱帯、暖温帯の森林内とその周辺といわれています。低木で葉が小さい変種シネンシスは緑茶用に利用され、紅茶用にはアッサムと呼ばれる高木で葉の大きい変種が利用されます。中国で花開いたお茶の歴史ですが、わが国では奈良時代に初めて持ち帰ったといわれています。平安時代初期の「日本後記」には喫茶の記録がありますが、当時の飲用は僧や貴族のみに限られていました。鎌倉時代に僧栄西が持ち帰って以降、全国に広がりました。「お茶の子さいさい」「お茶を濁す」「茶化す」「茶々をいれる」「茶坊主」等、古くから茶の文字を使ったことわざは数多くあります。現在、欧米の紅茶やインドのチャイは世界的に有名ですが、これらの国に茶葉の栽培が伝わったのは西暦1600年以降で、意外に歴史が浅いことがわかります。

場所：温室前

マルバノキ（丸葉の木）マンサク科マルバノキ属(写真3左)

鮮やかな紅葉と、赤く小さな花に目を惹かれる落葉低木で、中部、近畿、四国地方にも自生がありますが、廿日市市大野町の「おおの自然観察の森」の自生地は面積が広く、生育状況も良好なため、広島県の天然記念物に指定されています。マンサクの仲間でも赤く色づくので、ベニマンサクとも呼ばれます。

場所：学習展示館横、薬草園、レストハウス裏庭

コウヤボウキ（高野箒）キク科コウヤボウキ属（写真3右）

昔、高野山では、弘法大師が大蛇を竹箒に封じ込めたという伝説があるため、竹箒の使用を禁じていました。そこで、細くしなやかな本種を箒の材料にしたため、コウヤボウキの名がついています。樹高は約1cm、直径数ミリの木本で、山地の日当たりの良い林縁に普通に見られます。枝の寿命は2年で、1年目の葉は丸く、1枚ずつ互生しますが、2年目は細長く3~5枚が束になってつきます。9~10月頃に1年目の枝の先に1つずつ頭花がつきます。頭花の直径は約1cmで、13個の白い筒状花からなり、花冠の裂片は細く反り返ります。

場所：サクラの森入口

緑化センターホームページ (<http://ryokka-c.jp/>) に開花状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。また園内にも、各月の開花マップがありますので、来園の際にはお立ち寄りください。

開花等の詳細は緑化センター管理事務所（082-899-2811）へお問い合わせください。

★園内見どころ情報まとめ

開花	十月桜、チャノキ、マルバノキ、サルスベリ、アベリア、コウヤボウキ、乙女サザンカ他
結実	コムラサキ、ガマズミ類、トキワサンザシ、カラタチ、イヌマキ他
黄紅葉	サクラ、ケヤキ、ヤマボウシ、モミジバフウ、カツラ、ドウダンツツジ、ニシキギ、ナンキンハゼ他

※広島県緑化センターの植物分類は従来のエングラ体系から、DNA解析によるAPG体系へ移行準備中です。データベースの移行が完了次第、メールマガジンもAPG分類体系で配信する予定です。準備が整うまで今しばらくお待ちください。

★イベント情報

秋はイベントの季節です。スタンプラリーや体験、山登り等様々なイベントをご用意していますので、紅葉彩る緑化センターへぜひお越しください。

●秋のおでかけキャンペーンスタンプラリー（11月15日(日)まで）

内容：緑化センターと広島市森林公園の2園でスタンプを集めると景品がもらえます。

●もみじ祭り（10月31日(土)～11月23日(月・祝)）

内容：期間中は紅葉クイズラリーを開催します。園内5か所の紅葉にまつわるクイズに答えると景品がもらえます。また園内では、ハナノキや県内一のオオモミジの紅葉をはじめとするたくさんの黄紅葉樹が色づきます。紅葉の進み具合はホームページや電話で確認できます。

●緑化センター開園35周年記念イベント及び統一愛称披露式典（11月3日(火・祝)）

会場：多目的広場他

内容：広島市森林公園との統一愛称披露式典を開催します。メイン会場は広島市森林公園で、緑化センターはサテライト会場となります。統一愛称披露除幕や記念植樹、両園を繋ぐノルディック・ウォークを行います。併せて緑化センター開園35周年記念イベントも開催します。木のぼり体験や、モーリーとの記念撮影、コンサートや神楽上演、クップ体験会、グラウンドゴルフホールインワンゲーム、スーパーボールすくい、フリーマーケット等たくさんの催しを用意しています。また、当日は無料シャトルバスを運行しますので、ご利用ください。詳細は緑化センターホームページ（<http://ryokka-c.jp/>）でご確認ください。

●藤ヶ丸山紅葉狩りハイキング（11月8日(日)）

場所：緑化センター第5駐車場集合

内容：標高665mの藤ヶ丸山の山頂を目指して紅葉狩りハイキングを実施します。通常コースと健脚コースがあり、申し込みはハガキで行います。詳細は広島市森林公園（電話899-8241）へお問い合わせください。



写真1 ドウダンツツジ（左手前）、ケヤキ（左奥）、サクラ（右）の紅葉（見本園） H27.10.15



写真2左 十月桜 (作業舎前) H27.10.8



写真2右 チャノキ (温室横) H27.10.8



写真3左 マルバノキ (薬草園前) H27.10.8



写真3右 コウヤボウキ (サクラの森入口) H27.10.15